

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：関東地方整備局都市整備課

担当課長名：東 智徳

事業名	たけさとうちまき 武里内牧線		事業区分	街路	事業主体	春日部市
起終点	自：埼玉県春日部市備後西 至：埼玉県春日部市大字一ノ割				延長	1.1 km
事業概要	本路線は、主要地方道野田岩槻線と主要地方道春日部菖蒲線とを結ぶ、市内を南北に横断する主要幹線道路であり、当該区域の整備により、市街地の発展促進を目的とし市内の交通渋滞を解消することになり、円滑な交通の確保に資するものである。					
S63年度事業化	S39年度都市計画決定 (S48年度変更)	S63年度用地着手	H6年度工事着手			
全体事業費	4.6億円	事業進捗率	99%	供用済延長	0.614 km	
計画交通量	10,000台/日					
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 2.5 (残事業) 13.2	総費用 (残事業)/(事業全体) 0.5/59億円 事業費：0.5/59.3億円 維持管理費：0.0/0.1億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 6.6/147億円 走行時間短縮便益：6.3/141.3億円 走行費用減少便益：0.2/4.2億円 交通事故減少便益：0.1/1.4億円	基準年 平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の渋滞緩和 商業の活性化並びに生活環境の向上 交通弱者の安全性確保 <p style="text-align: right;">他3項目に該当</p>					
関係する地方公共団体等の意見	周辺地域住民より生活道路への通過交通の解消、事故防止の観点から早期整備の要望を受けている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
事業の進捗状況、残事業の内容等	一部において一級河川会之堀川の護岸工事と並行する部分があったため工事着手まで時間を要したが、現在までに0.614 kmを部分供用している。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	平成14年度までに、一級河川会之堀川の護岸工事が完了し、全線にわたり工事を進めており、平成16年度に全線供用予定である。					
施設の構造や工法の変更等						
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図	<p style="text-align: center;">武里内牧線 L = 1.100m</p>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。